



世界が注目する反射炉をきれいに

5月18日 葦山反射炉応援団が奉仕清掃

葦山反射炉の世界遺産登録を支援する会（葦山反射炉応援団）は、ボランティアで反射炉敷地内の清掃活動を行いました。会員ら約50人が参加し、敷地内の草取りや花の寄せ植え作業などに汗を流しました。

同会は葦山反射炉の世界遺産登録の機運を高めるため、今後、毎月実施していく予定です。

◀約1時間、汗を流した会員の皆さん



市民の良き相談者として

5月27日 西島行政相談委員が感謝状を受賞

静岡市のグランシップで開催された「行政相談委員全体会議」において、5年間にわたり行政相談委員業務に尽力された西島瑞毅委員（中島）に対して、総務省静岡行政評価事務所長より感謝状が贈呈されました。これからも、市民の良き相談者として、ご尽力いただきますようよろしくお願いいたします。

◀感謝状を受賞する西島さん



◀消防団と協力して土のうを作り、積み上げる参加者

出水期を前に、水防工法を習得

5月25日 消防団総合演習を実施

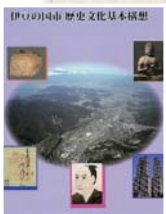
消防団と地区の自主防災会による総合演習を旧スポーツワールド駐車場で、約500人の関係者が参加しました。

同演習は、これからの出水期を前に、水防工法の



知識や技術の習得を目的として、毎年この時期に行っています。

参加者は、消防団の指導のもと浸水を防ぐ「土のう」の作り方や積み方を学びました。



市文化財を守るため、県内初の策定

5月30日 市歴史文化基本構想を策定

市では、市内の文化財の保存と活用のあり方を定めた「伊豆の国市歴史文化基本構想」を策定しました。

構想は市史跡等整備調査委員会を中心に策定され、同会委員長である家永遵嗣学習院大学教授が小野市長を訪れ、完成の報告を行いました。構想策定は県内市町では初。今後の市の文化財の指針となります。

◀基本構想を小野市長に手渡す家永教授（右）

子どもたちのために明るい社会を

5月16日 新教育委員に竹村和子さんを任命

前任者の任期満了に伴い、新しく竹村和子さん（大仁）を選任し、市役所で任命書を交付しました。

竹村さんは「母として、女性として、子どもたちが明るく生活ができるようお手伝いしていきたい」と抱負を語りました。

任期は平成30年5月17日までの4年間です。

◀小野市長から任命書を受けとる竹村さん（右）▶



市長と膝を交えて

6月2日 市長と語ろう ふれあいトークがスタート

市長と語り合う新しい形態「市長と語ろう ふれあいトーク」を開催しました。初回の真如公民館には、南条区東地区の市民グループ約20人が参加し、提案されたテーマについて、意見交換が行われました。

「ふれあいトーク」参加グループを受付中。
詳細は市ホームページ、または下記連絡先まで。
市役所市長公室 ☎ 055-948-1431

「いじめ」の問題、考えて

5月17日 葦山南小で人権教室

人権の尊重や「いじめ」について考えるきっかけにしよう、人権擁護委員会による人権教室が、葦山南小学校で行われました。

講師は同委員会の委員が務め、子どもたちに「いじめ」の問題について、相手を思いやる心の大切さを伝えました。

◀用意したイラストなどを使って講義する委員さん▶

